

兀老、重臣に

無の出る核熱も見えなかつた機能で起草委員會原案に大なる變化を見ず字句修正程度で可意と
動告案討議は十四日の十九殿委員會で本式に行はれるが、本日の食職でランケ議局代理が佛文の成立を示し説明

日本の回答如何は聯盟方面では何等の

聯盟、

熱河問題と

満洲國の態度

に聲明發

米露兩國と非公 き次の手段は米露南國と非公式に折衝階するに日本が勧告案に反對し交渉開始 公式に折衝 聯盟の執る次の手段

糸紊れず堂々進退

を充實

外人を訓練中

世話料の

支出は越權

けふ市會で糺彈

て方針決定

我代表部會議

脱退したら その影響如何

斯くて、いよくと「非常

な、就じて行へば、鬼神らが遊くの意識なかるべからす。 撃威一致の緊張、我が能力な破

木蔵お断り

休載お斷り

このお師介に「ベエ然うですかい、質成々々」さいふ馬鹿が一種 は でも我慢する」を決議した。 ちらだ」と出るのは富然の勢い。「糞ツ勝手にしろ、こちらはこ (非常時)中 許特賣專

東京市日本橋區本町

田邊五兵衛商店大阪市東區道修町

大日本麥酒株式會社

一〇〇〇瓦 一関七十銭 三五〇錠 五 開五十銭 モス〇錠 五 十 銭 その他大小各種あり 離乳期の榮養欠陷に

| 大阪南久寮寺町二丁目 | 大阪南久寮寺町 | 大阪南大阪南大阪市 | 大阪南大阪市 | 大阪市 | 大阪南大阪市 | 大阪南大阪市 | 大阪市 | 大阪

重病後の榮養回復に腺病質・精力減退・

半気り

國事憂慮の餘り 首相を訪問した

此際内政問題所ぢやない

鈴木政友會總裁談

ほんこん丸船客

た場でする用意を整備してゐるも、壁々たる決意を示してゐる。 これが睡眠の機器、一般放の大主義に向つて邁進。

中華民國

決議以外

東京十三日養】十三日午後 震戦は會見後左の如く語つれ 悪験質相を訪問したのは政局問題さいふやうな野業な事で行つ だのではない、若しさういふ風 に想像する人があれば全く僕の に想像する人があれば全く僕の で同項を要ふるの除り政 でのみに心配させてはいかね、

を可決せんさ

曜日力

恐る

もの無子

御厨信一氏の意見

満鐵の諸縣案は

順調に進捗 聯盟に對しては舉國一致 河本滿鐵理事歸任談

◆高橋高氏(日本赤十字社参等)

木村嘉孝氏(大浦洲國正義團總

(08K東京支店船

一郎氏(湯後警覧池會耐(陸軍一等軍艦) 同上 既氏(神戸旅行案內所

依願吳本嶽 , 村田平次郎 關東廳稅務吏 久木田武夫

復験な命す 体臓関束膨胀 と 脳山

胃擴張・常習性便秘消化不良・胃酸過多

物春流行豐富品搬

電が乗ります。大阪北原大阪北原大阪北原大阪北原大阪中川工工工会会を開発が開工工工会会を対していません。

EB. 346

715 PU

相塩姿 勝本久商店 電新組集 一七八三

半エリ問屋

手袋靴下卸

阪侵良府工器

執政の乘馬

が論一切の関係な 虚あつてか、同ホー

動つこさに決意

密航者と仲よく

泥棒坊主雲雕れ

こなんさチンピラ坊主一人から思

北西日に執行

十五日午後四時 中軍勝士の遺骨。 で、忠慰義總の で、忠慰義總の で、忠慰義總の

元

西の風(晴)一時雲

前非を悔いあの世へと遺虫

はるびん丸で一芝居

具論 に難し深く成者す

さころ點を返し選走したので刑事 - 安那人が来るのを養見し誰何した

樂童氏心境變化

ダンスホール・ベロケから

外給部屋荒しの

昨夜柳條溝に

匪賊團が來襲

怪盜御用とな

感化院を出たヨタ者

一切の關係を斷つ

です。

大連神社協議會

の女給部屋に忍び込み、女一たのな手始めに十八日連織街ユニオン・カー給かほるの衣験

五百圓を寄取。

が知りませんが環境である。 一般名の原味感が北大蟹附近の柳 ・ 一般名の原味感が北大蟹附近の柳 ・ 一般名の原味感が北大蟹附近の柳 ・ 一般名の原味感が北大蟹附近の柳 ・ 一般名の原味感が北大蟹附近の柳

チの縦殻用のボートの中が 入港を待つてるたから倉庫の中さ手分をころ 坊主にさつて見れば先客様さ云つから倉庫の中さ手分をころ 坊主にさつて見れば先客様さ云つ

故川崎少佐

満洲の實情を

日

米國に紹介

日本觀光局の意向

派出所襲撃の

匪賊を逮捕

残黨二名も目星つく

歌はこれを追蹤し突戦の結果途に 一大四日朝途に犯行を自由した 出坂は東中道巡査を狙撃した真 犯人にして柳町派出所を襲撃し 犯人にして柳町派出所を襲撃し

ス改善第

息氣込む大阪商船側

請願書を提

關東州辯護士會か

を、しから満

滿鐵案內事務會議

日本赤十字副社長中川望氏は参事高橋高氏帯同、滿洲における社業高機能並に乗地の軍隊を問のため十一根禁並に乗地の軍隊を問のため十一根禁止を対したが

朦朧辯護士防止

軍隊慰問が主なもので併せ一

赤十字名譽社員章を 溥儀執政に贈る けふ中川副社長來滿

新生産を表現である。

發表された

紀伊半島の地震 今村明恒博士の研究

むさ(寫眞は川崎少佐の経筆)

第四回彩票 當籤番號

一等一六〇一〇

名簿登録の

認可制度心請

目由登録の弊害か

相待つて必ず

貴方の氣持とシー

ひは

要す 一般な四量半と・・

頭痛ニノ

ーシン

麻雀倶樂部管理人を求む

番

吉野町五三

(三越向横通)

洋品 小間物 女具化既品可でっておい 水 ぶ程 買れる均 一 口間 品質の優良さ値段の低廉

博育な十五日が伊勢町の青柳では遺骨到着な待ち故川崎少佐の 烏下山內 ミト鳥下水ヨ山内 孝大四0三話電(ク食)(産)

00000000

本 み り 大連浪速町 かん 大連浪速町 クラシックなサービスと江上戸の桃源洞は**蘭菊**

昌隆公司

像用=医斯のない目方正

中體木炭酸

郷ベニア板卸少賣 床廻造作品一式

貸

事

務所

申込

大、連

Fe

ル

を表している。 一大学の大学の大学のでは、 一二月十四日 になりました。 になりました。 になりました。 になりました。 右紙上を以て謹てお詫び申上げます。
して、其間御眷顧の向々へ重々の御不便を掛け不行屆を仕り誠に恐縮の至りに存じます
になりました、何卒一層の御引立の程御顧申上げます
とになりました、何卒一層の御引立の程御顧申上げます
とになりました。何卒一層の御引立の程御顧申上げます
とになりました。何卒一層の御引立の程御顧申上げます
とになりました。何卒一層の御引立の程御顧申上げます
とになりました。何卒一層の御引立の程御顧申上げます
といて謹てお詫び申上げます
といて謹てお詫び申上げます
といて謹てお詫び申上げます
といる。

馬人塞を治かす怪戦が誘梁し、最 大変を変の動産選号でもいふべきを なりのではないない。 大変を治かす怪戦が誘梁し、おたら なりのではない。 大変を治かす怪戦が誘梁し、最 だからきんである女給

謹て

站

び申上げます

STEP STATE OF THE STATE OF THE

NATIONAL PARTY

予報 除虫 雨

ふの小洋相場

にラボ 力 申候に付き







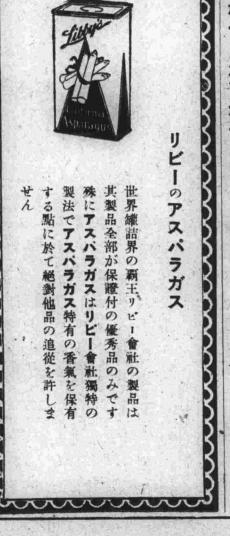


店商衞兵長田武 社會式株

整 社會式株 社會名合巴二、元造製 (町修道區東市阪大)







二郎監

200 一代の當り役●谷崎 川島奈美子・石川秀道助演天才子後・ミドリ稚子主演 十頭●蒙 下階

危機日東國(八)

Shop

國

の 同 巨 作 英 封 切 本

點別府林藥

ト映 押本七之輔原作 17 居るが、大連治艦に於て 一番天津航路に京航してゐた沙南丸への航路は最も有望なるもの おける貨客の動きについて研究 4 条治艦動艦共これが雕艦 のところ、愈々四月上旬より阪神のところ、愈々四月上旬より阪神のところ、愈々四月上旬より阪神のところ、愈く四月上旬より阪神のところ、愈く四月上旬より阪神のところ、愈く四月上旬より阪神のところ、変していて研究中への航路は最も有望なるとの

北鮮航路八活躍

大汽、商船等計畫に没頭

組銀帳兄

月末現在の

日本 〈問、100 円へ、当 東那 「共生 選」 100 円へ 東那 「共生 選」 100 円へ 東市 「大大」 100 円 100 円 東市 「大大」 100 円 東市 「大大」

一个个个一个

社債で資金調達

主要輸出入品と

丽年との増減比較

好轉の増資案と總會期

期近 100卷0 10000 出來高 期近 100卷0 10000 出來高 期近七十時 100%0 11元十一時 100%0 11元十二時 100%0 11元十二日時 100%0 11元十二日 100%

機のリー依分三 セーン段然の安

八〇四九二〇 强人氣で

滿鐵增資案

大藏省大體質成

山香風 五日間 日

東・前編變幻七分零

代の分解光罪と共に

二日迄日延

八日公開

こづいまい夢の春青二



丸榊の題問 解體を目的に

賣却交涉開始

さて値段はごう落つく?

增資案其

00088 1 0058 1 8

株(續落)

.9

市場

報告第四部』

十四日委員會で討議確定の段取

議會風 景

商人は最も正確

なる衡器を撰む

奉天浪速通

會名 藤

信用を重んずる



北否と聯盟態度

けふの議會

一諾さす

出よ

論を進言するもの多く十四日まで 中の駆燃から多緊緊緊緊疾症を 地の膨胀から多緊緊緊緊疾症を 地の膨胀から多緊緊緊疾症を 大下院で否決 ・大下院で否決 ・大下院で否決 ・大下院で否決 ・大下院で否決 撮影機モートカメラ日型 異的値下斷行 色をパテーベビーで撮影 打ちつれて行く戶外の景 しておきませう

便 軌 16 ibe 金貳千三百七十六圓

條 12.iba 金壹千七百六十圓也

各種在庫豐富

大藏省議決定

近~關係法規議會提出

常時膨脹豫算案

議院を通過す

政友會大口喜六氏

が算の通過と

合派の意見

警告附にて大多數賛成可決

きのふ本會議開く

滿鐵監事會

た、右は八頁より

脱退だ、脱退だ

聯盟脱退だ

全國の聲に陸相聾す

事件費の追加

何赦か、る手殴に出たかな指編と 以上の三點で和級に失阪の責任な 勸告に對し

報告採擇二ヶ月後

まり開始するさころによるさ美國 に数エデン氏は本國さ打合せの結 に数エデン氏は本國さ打合せの結 が表エデン氏は本國さ打合せの結 が表エデン氏は本國さ打合せの結 が表エデン氏は本國さ打合せの結 が表エデン氏は本國さ打合せの結 英の態度

規約通専門家の解

五十七勇士の英霊 十五日午後四時四十五分大速着

ユ表部の

十六日午前千時はるびん丸で出發

三井物産株式大連支店

契約高多少に不拘御電話次第係員参上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車

險

行洋村木販賣店行洋村屋店

日本レール株式會社

ジョージ・

ブロンソン・リー

の必然性

市民の

陸軍辭令

【東京十四

山口氏赴任

東新變らず

沈(十四日)

當市保合

の各提出あり大 の各提出あり大 の各提出あり大

服役免除の下

午後四時三十分愛列車で一氏(滿電常務取締役)

◇定期後

金のでは、同日東京より輸化した河南であり午後三時半版

意識室に関金の密

滿鐵農作物試作

北満に力を注

すから方

田照三氏(滿鐵下關案內所員)

外國貿易額

| 東京十四日登|| 大蔵省験表=朝 | 東京十四日登|| 大蔵省験表=朝 | 一八三、七七八 | 一九四、三九九 | 十二、一五七八

▲宮脇賢之介氏(淅洲國財政部顧 會々頭)同上 中前九時養鳰にて新氏(滿洲國財政部願

◆現物後編《銀售》 ◆現物後編《銀售》 →現物後編《銀售》 大豆編練 出來高 百五十車 出來高 百五十車 出來高 百五十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 二千女



銀價の續騰で

大豆低落



卸賣市場世話料 中央卸賣市場追加豫算案上程

か否か

旅順市長認可遲延

事、石本概務部長 總裁、十灣、山西 時以十四日午後二

八年度より新京に新陸される新京 中駅校製には安東中駅校駅へ乗邦 を民が低齢せられることに決定、 を民が低齢世られることに決定、 できなり十四日夫々演戦を が鳴かる。

綿糸强調

本であった。 は常無さなつた。これは は常無さなった。これは を年末に起った事態である 大豆相場は一トンニに破 大豆相場は一トンニーOi た、同時に平年軍職政府

人人職の強用に反せさる程度におい、 出来得る限りこれを取締をなるので、関戸 出来得る限りこれを取締をで、関戸 出来得る限りこれを取締をでく、 出来得る限りこれを取締をでく







正收裝包啡廳

二個





令定期後場**《單位经**

輸を來る八月上旬大連及び新京に

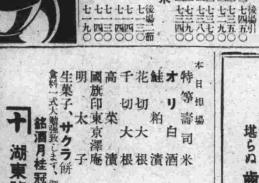
中學校長異動

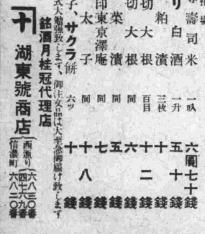
安中は堀越氏

十四日役員會を開き第二十一回大【東京十四日登員會を開き第二十一回大

新聞協會大會

今夏滿洲で開催

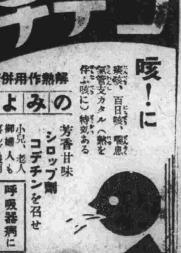
















ミソラモア ケサハハ

士が起ったか、清層の感心な所は

ウ

ヨワアケ ヒハカガヤク アカッキノー ウタラ

便通

は正しくあるやうは正しくあるやうはなりません、呼吸が悪い下離を用ひていません、呼吸が

に下無しても難人は振いやも親総が戯白くないや 手後ねにならぬうちに を受ける事が最も安全

をうして そう さんじゃないの? べるんじゃなの? なの?

美の

守

平京

賛

ません、熱が三十八度 れば強箭を冷してやりれば強部を冷してやりますが、 な場合もありますが、

御相談に應じますの總での

電話六五四四次 高

1

鑛業所

が温布の為に

これな大きい問題に其時代(藤原氏の衰へた時の地方の様子)や原氏の衰へた時の地方の様子)や原氏の衰へた時の地方の様子)や

春の陽に子達は朗らか

○一、微熱があり又真體に実販があっては、影響では有微熱の見重は平氣でです、影響では有微熱見重な要があった。 見した場合は早速深底に運知して早期に手能をして他膝の気があった。

O-これを前以て知つてれば手

ともありませう、私が經驗したなりませう、私が經驗したおけませう、私が經驗した

よい答へになるかを考へる

日

されてゐるか

て調査するのであります、多な様な事に就て簡単な問題を

生の中にはよく鰹率な人



國にれてゐる時は 受験する兒童 (D)

のせらず 1、八咫鏡、八坂瓊曲玉、寬薙劍 3、北島親房、林子平 4、明治二十三年 心を落つけて記憶を呼び起せ

です、筆内の塵埃を懸ってすればぎありま

ません、換氣と共

定 用價量

一回一—三錠(飯服) 一日三—五錠(分服) 100錠入 二五錢 五〇錠入 五〇錢 100錠入 八〇錢 至00錠入 三、五〇錢

致元 P 大日本製藥株式會社本 店 大阪道館町

信濃町市場前

おかにれてぬる様な場合は、あせらず心を落着けて肥暖が呼起す様のなことが大切です。時間のなことで似たことはないかなことで似たことはないかなことで似たことはないかなことで似たことはないかなことで似たことはないかの。 進長、足利義満の各について鬼質 しでは似た事項を選び出しく2つ

間違った手當は却てこじらせ

初期の吸入は病氣を奥へ追込む

来する人は常然知つてゐなけやさしい問題が多く、小學校

際、明治維新、廳原。氏名を養く。次に奈良時代の人は いこ書けません。 出来まてColの問題では大和時代 史策を完全に理解し一態して居ればCloの問題では大和時代

子靈。關心

兒童と學校衛生

學齡兒を送出す父兄へ

に重にとられ衛生に関むを持ち にあった兒童もありました、 態にあった兒童もありました、 りで、 にあるない。 にあるない。 では、 にあった兄童もありました。

必要な手能はしないで他の手能 い先生や衛生婦は癲癇の場合に い先生や衛生婦は癲癇の場合に

聖の範疇を聞くし病

初の恵き

て買ひたいのです。

の間違つた素人療法の為に悪性に轉向する質例をよく見かけまず感や感情が流行つてゐるやうですが、ほんの一寸した軽い感情がこのごる大連市中で風邪引きの一人や二人無い家はほとんどない

て彫刻が養るやうなのはかて害が一種態の湯瀬か立てることは感覚の 動かない空氣をと有害なものはな 恐れる人がありますが、除傷して に巨外の空氣の流

く絶えず室内の空風な動揺させる

能生室までその配を託しく告げ 特別の疾患もなく健康そのもの 特別の疾患もなく健康ですが萬一 小児童でした多様ですが萬一 小児童でした多様ですが萬一 会は保護者は前以て受持教師で

食物

全層環席委の会科品店にて販賣

金株社式

光

医院

大連市西通(常監備通应指中间)

養

劑

のリゾール水で痢味の間圏を試いをは、一週に一風か二回岐は二%を満除器でやれば卑分ありませんを満除器でやれば卑分ありません 用るてもよいが一 秘性 乳幼兒に

0

眼

腰が、上部に強いなったい風になってるのたい風になってるのたい風になってるのたい風になってるのたい風になってるのたい風がなってるのでは、

を見ないと史賞をよく理解するこ 安御質都、臓ケ原の戦び等は地闘

天皇の奈良御夏都、極武天皇の平なもので、右の間磨を称め、元明

◆・黒湖・麻の ・ に御歌細でせらが、黒湖・麻はた ・ とに整養の話だけでなく美髪料 がざいがは無親部でせらが、黒湖・麻はた がざいがは無親部では、赤毛の がざいがは無親部を強した。 がざいがは無親部を強した。

に動々した點い場になります。 榮養價高い納豆

美髪用に黒胡麻

シャクリ

さして上戸際の

書くさいふ様に年代順に人を見附

あったったかか

なった。 ないで保存してお避いて保存してお避いて保存している。 さまらの時、この さまらの時、この はで確認によくな これは干臓に関った。 止の妙薬

とは大變結構です。 とは大變結構です。 とか、或は麋蜜の窓と とか、或は麋蜜の窓と 勿に直接外の冷。 便 秘いそれ んばヒマシ油代用で

許特賣專

妹の通學整容料に 母のカクシ化粧に 地に *

料容整白乳 リソゲビーあとにレー は現代人の常識です。 トフード

丈夫に育っ 迪じが附い

安富敏明

無

ニの

殺菌養膚的 サア! 本品の

風 咽喉が痛む… 事 なざの症状には躊躇なく 淺田飴を召して大患にな らぬやう御用心下さい。 からせき。 (全國到る所の豪店にあり) 咳 聲が出ない かる 價 定 出る = 迄円リ饅

温泉の大衆ル る繁榮策

衛に於て貴族向きに完備せる 動に於て貴族向きに完備せる 動になる である。

所か或は漢洲根察のブルジョア旅の沿線出張の際に於ける宿泊人場

である、然

青年熊岳城の首途の

| 「日本の主要ないのでなり、「大きない」という。 | 1 日本の主要ないのでなり、「大きない」という。 | 1 日本の主要ない。 | 1 日本の主要

崔學堂教員慘死體

四十二日目に現はる

育怪な滿洲側の態度

「議論」 鐵鎖表男消防駅岩本駅長 以下幹部九名は十二日午前六時半 好所車で架天満霰消防廠で見奏に 登列車で架天満霰消防廠で見奏に を変したるが率天濱防廠で見奏に

見學

奉天消防隊

先づ建築界の殷盛

北郷、戦智塩花をおげ、國族に就職、就の玉蓉に即つて三年の鑑を行び、養食長の經過報告來賓の殿静、計議後の委員長の經過報告來賓の殿静、計議後の玉蓉に即つて三年の鑑を行び、大郷、戦智塩花をおげ、國族に就職、執

本 十二日午後十時復讐とあつて約七本 名の既が資産が日長平方を襲撃し 工機の民職と交戦し再び撃退され 工機の民職と交戦し再び撃退され では、執拗に来撃する無敗によ流

時四沸卵車にて沸南より来着同三は佐以下三十八萬士の遺骨は午前六四、の際名乗の腹死を遂げた故川崎少まの際名乗の腹死を遂げた故川崎少まの

散に頃。痛のにす用にのをも

せんきすばく

ラボカは人魔細胞の核をな ・ マネイ足勝ちの紫外線の効 を有す

A33-2 (症 要 疲 結 榮 慢 性 蟲の 兒 慾 發增 勞 般核養性 え 老虛諸障胃 驅 除症育 進衰弱症碍腸

(會商菅小 橋新•京東)

軍民製談會 C

削養榮級髙新

都合に依り二

こるマラバー

社會名合置玉阪大•京東元賣發

二階日當り良し

電話六六五〇番 瀬前莊

クサ

譲店 貸家 東子師小賣 電話四七一七番 電話四七一七番 實印 高度 大連寫真館憲を描彰 電話三五八四番

中乳 バタクリーム 漁舗新製・電話六一三四番 漁州牧場・電話六一三四番 漁州牧場・電話六一三四番

「加州
 「加州

無料

古着 古道具高質買入 古着 四 報 参 大八〇一番 田 産町 たじまや 電六六〇一番 連鎖街廠小路電二二 1三一番 連鎖街廠小路電二二 1三一番

呼吸器障害に 大響語の

電話二二に関ラまず、関東の一番のでは、他店より

四八 女附家 「開金 添政 中婦婦

フラー品

登衣 実 郷傷用

派遣

質入 ダイヤット ・「こ宮崎尚明皇電五九一八 ・「か」で、日全を買 ミシン高價質まで電大六八四 禁町一

古本

電五四三九

紙 各種卸商

工道を祝福する

國防獻金を納る 丁三日奉天署に出願

を立て居りましたが今度懸放ななるとで居りましたが今度懸敗ななるとで居りましたが今度懸敗なるとでになりました。日頃お小使ひなからになりました。日頃お小使ひな少しづ、貯金し合ってあためになるやう相談しました。日頃お小使ひな少しづ、貯金し合ってあためになるやう相談しました。日頃お小使ひなかったがになるやう相談しました。

大會學行

鮮農に副業獎勵

以繩製造工地を建設 ので大いに刺教を感じ今後奏典情 れもを天常防隊の熱心な指導に感 をしましまる意向であるか今回の は最も有意義であり幹部は何 ので大いに刺教を感じ今後奏典情

ぬ夜間、

する優秀學豪劇なり イタミン等の重要素を網 、 たいカルシウム、 を種 JO(A

リウマチス

此頃起る

店藥名有關於 りあに店賃百

三拾鉄地

古本 高價質入網報参上 市內但馬町二〇 文 光 堂 市內但馬町二〇 文 光 堂 大連市岩代町五番地 大連市岩代町五番地

電話少石川五二十二 握群東京四六二八二 搬器東京四六二八二 一部區類坂町五十二

萬年

質

製質店

ある。 東京 大 岡 株 店 東京 大 岡 株 店

石井家畜屬

領制罪の権より人

の御用命は

ダ純 イ ヤ金

三清洋行地金部

電話

佐々木洋行

間部紹介に か所

住通勤派遣

建多忙會員至急募集 減必看護婦會主 產婆三浦 芳 聖德街丁目三四六 一里一四六

貸衣 裳 日隆町 三浦屋

制品増保流れ市價中の五八南海堂研磨所

坂本醫院

田 小林 左 知 電五七七九

本 電話七八六七番

大連市三河町二

満日案内

電話線盜難

六百二十名

ら兼れて居る

王道國家發展策は

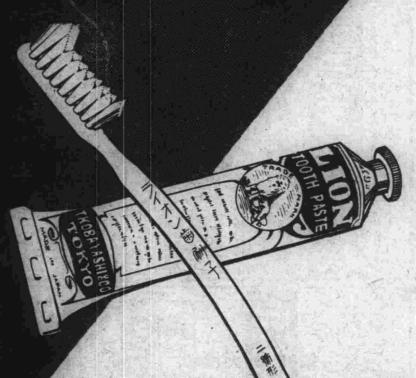
先づ教育刷新から

奉天省の教育家大會

うせまき磨に前る腹

来出夜

戰歿者遺骨



コオン協磨で

それは、前の晩、寝る前に

半月後 地に商品販路の市場を

二十日頃發表か 請願總數六十八件

があり、貨物運賃のコストにお「吉林省會公安局に於て受付けたる」、と設選を行つて居るが仄聞するよう別軍の来引力に非常な差違、所で穩運動を織けられて居たが高。ものでは下甲央では脱重なる取職に常るから自然と継津が有利 【吉林】去る二月一日総切の滿洲 總敷六十八件にもて此の内朝総と食は維津より七百哩以上の遠距

大連港の一 -繁榮は奪はれぬ

矢部氏羅津港を視察

損害九千圈



吉林俱樂部

液狀濕布劑

在婦人科 榮光之上無

保温が第

黑龍江省政府 指 定

新教和 光 堂

元餘松下商店

电接 {大三〇〇号 「円110

認可

エハガキ用アルバン外の覇王

肺炎、流感等の違憾なき手當に!

奉天高女生の

卒業後の希望

を行び算術を主要研究題目さらた な行び算術を主要研究題目さらた を行び算術を主要研究題目さらた

授業の考査

旅順第二小學校

夫の趣味はスポーツ

結婚に對する意見







一ルの瀑布に第一さず で、関部疾患の重患者、脱運動、皮膚の新陳代謝

新げず 一般の がず 最高の如く頼間 のかず 歌ろ爽快なり

X-011

門

學校順夜

商法司



◎外國語專修學校(夜間

)獨。羅。希。潮。

第一高等學院(英

科科

稻

田

、學學募集

學部·豫科·

△ 衣本

學科

速度

(英佛獨震西支)

〇新樂移轉 〇詳賴栗二錢 移轉先 埼玉縣大宮町

南國女子醫學藥學或門學校の設備を 取職者 〆切 四月一日 神

〇募集人員 第一學年 百三十名

〇東京市澁谷區幡ヶ谷笹塚町一一

五

國語盟

学校

○特曲、『『帰校二シテ卒業後無試験ニテ奏期師免状岐阜本募集人員、約百二十名。『計画要事券二銭

●卒業後無試驗開業 詳細

第二高等學院《文

科

書受付

振替東京三七二六

學

商學部部

生

鼓

(炎池區島粤市京東)

立官

學校

死 心 心 彩 と

第一學學等

科科

生



▲專門部

=(夜間)

豫

甲類(第一外) 乙類(國訊英)第

商 科

法男

士爵

【扱社告廣】

大學部 經濟學部 (養間、夜間) ● 願書受付 自四月一日 完 ● 願書受付 自四月一日 完

第一學年

第第一条年

社高機會等

太部部

三百

名名

+

院

が 東京市品川温西大崎 (電高線KN中の港) マ 検長 工事博士 大河 戸 宗 治 で 東京市品川温西大崎 (電高線KN中の港)

出頭期日

四月十日迄三月二十五日迄

優秀の講師・低廉の學費新學年時由四日初等お高等工業程度迄、工學博士を間工業教育の權威(學校長東京

中旬一种等之助中村等之助工業大學長)

各級六十名

●事初本 華高 ● 順本 本 本 和 並 書本 本 本 本 報明 付 科科科治 二一三定三一州

學校

疸义

高等工

科學校

會調協

田町職下垣十分

東京市世田谷區深澤町電話世田谷事門部 國語漢文科 歴史地理科

心理、國文、漢文、

豫學試解 聯書 期受 科部間付

臣大部女

集鴨高

各隆

百古

東京市翌島温

法學科(再類、乙類)

學校

横濱專門

學校

播角六市濱橫

家本 女子經濟事門學校 唯一の女子專門學校 副校長 法軍博士森 本 厚 吉 唯一の女子專門學校 副校長 法軍博士森 本 厚 吉

大塚三二九〇

(四)口頭試問(五)體務後金(無試驗檢定人學の制あり)

人法图財

電

東京・帕田

電氣機械液

學高工科社

學科學資格

一中學 卒中

大學豫科 治 第二種制

一種四月の一番法

常 法 政 大 章 章 法政大學一 事務 変間各科 學商業學校 四時より八時迄 工業學校

東語 科 (日年制) 人象試驗 三月三十、 (日年制) 卅一日 顧書所用 五日治 (本) 法律科 政語科 西用 五日治 富士見町



卒業以上 學養格 學養格 松鄉信太松鄉信太 至三月十日

東京醫學轉學校 者ハ郵券ヲ添へ申込マルベシ ソ上本校教務課ニ承詳細ハ郵券二銭封入

臣定試驗科目所屬語、國漢文出願期 第二月廿四日大統 募集人員 約百八十名 試驗期日三月廿七日 在地。 吳手縣盛間市內丸 上面 東朝 限 11月三十一日 上面 東朝 限 11月三十一日 上面 東朝 限 11月三十一日 路 入學教考書」 東洋女子齒科專門學校 本検宛請求アレ郵送ス

●蘇集見込人員 大阪女子驅医專 ●賦 糖 期 日 【身戲檢查】三月二十三日又公司 整 期 日 【身戲檢查】三月二十三日又公司 ●入學案內其他詳細小返信科派附請求アレ 事所在地 大阪府北河内郡牧野村(電話 枚方一七〇) 事果校長 京都帝國大學教授 響原博士 前 田 県 ●果校長 京都帝國大學教授 響原博士 前 田 県

東京女子薬學專門學校 和洋女子專門學

(年二十治明立創) 17

町井尾紀·町麴·京東

郎

七月十日

官報參照

阪谷芳郎 郎 聚集人員 粉膏百六拾名 灣不郵券二錢茶附 ◎專門部 拓

醫科 願書受付 歪自 丽开始 學

東京齒科醫專

◆計額 本校 要置(麥 壓 券 二 錢)

本本文卒業生は無試験にて最新及は牽制師の資格あり
▼本文卒業生は無試験にて最新及は牽制師の資格あり

學資格 高女卒業 修業年限 二ヶ年時代の要求する自然科學の基礎でする家政科の新設

帝國女子藥學專門學校

○大學豫科 日'付 期受日付 日は日曜三日日日出 月二日

第一學年

京東京高等**齒科醫學**第二學年 號三十名 [法學數稱 顯稱 解於 漢籍 〇季則人學案内等郵条二銭封入學校宛請求アレ 本郷區湯島(南林)

東京家政事門學校(三) 年 東京家政事門學校(三) 年 新華 第二十年 (基態年齢を間はず) 平断を開はず) 象百名/東校卒業程度 気 百名/

東京藥學專門

自六00

の極意を食得する基礎的知識を異へ、質に有用の薬を創造し、獨立自營力を登成し、社会を則的に修業と得らる。 マを修業

東京女子齒科豐學校

• 卒業後無試驗開業

東京理科學學校 ▲與書受付四月五

所在、東京市淀橋區角筈 工手學校 安

元氣地立

共立女子藥學專門學校

海外雄飛八青年 女子部二十名 專 游校

出願期限……

校校

本女子高等學院

英文科(中等教員無試験檢定特典有)

東京樂學灣學校女子部一東京樂學學學學學校女子部 學校 館

Y

做害十三校

今度は妙法寺に

御紋章類似發見

源ぐましい依賴狀山積

大連署引續き活動

追嫁の手を伸ばしてゐるが彼の許

度は市内的職業日蓮宗日本 を實行せず今日なほ使用してゐた大連神社の御紋歌嬢似事件 像から 張蓉を命せられてゐたがク

割く目醒め行く

おやつ代を節

日衣姿の同胞

惡性感冒退治法

凱旋傷病兵に戻する

在西部の朝鮮地方

薄幸な運命に

次の由十四日外務省より関東職に
下四日大連に入港、二十日まで碇
に四日大連に入港、二十日まで碇

小羅

倉紗 厚

獨逸軍艦入港

厭世自殺士

日滿商會〈罰金

金泰洋行取扱

全村氏は真に完納した。

公一度品物の受渉

王草

山東河北方面からやつてきてる元質へるさいふ好解につられて

何せ迷信の風の魔物

御土產

して慰問金

大連署關係者を召喚

四日登」 西部隊長の一行 こを撃退した此の脱間で副首の対決山に於ける〇〇長数 大尉は戦がた遂げたが西部隊長は一選大凌河縣西南地監で数。 無事総州に勝着した

大凌河西方で

野村大尉戰死す

西部隊兵匪ご遭遇

設問題に関し関東

岸田ビル新設問題に関し

中商工課長語る

衛生課と熟議。上

本のつたもので、実なくては見られ 本のつたもので、実なくては見られ 本ので配はその最も機刻なさころ すので配はその最も機刻なさころ り致します が歌った落中撃五年生佐々木修一の手敷料を見れましたから御

華工頭を表彰

奉天から出願の

男性ダンサー

きれいに却下さる

各方面から祝さ

編了 ・ 一、田切原刑事が支那遊園方面 ・ 一、田切原刑事が支那遊園方面 ・ 一、田切原刑事が支那遊園方面 ・ 一、大変資料理店百四 ・ 一、大変資料理店百四

洋行主高井黌太郎氏四女美代子高井家の不幸連續衝三

一後三時常安寺中の鷹十四日死

優秀はら、しやぼてん 生垣、駐禰用制其他一切 生垣、駐禰用制其他一切 生垣、駐禰用制其他一切





司 大連市信濃町市場 電話四四五七号 行



0

%**庆**器病──◎春寒門湯療法

商船、阪急、山下等々の合作で

日滿觀光會社の計畫

町通り理學士久原幹雄さんの夫人

が矢壁に好きだつたから長い緒深く秘してゐるが夫人は大種外

ホワイトホース

理學士夫人が女中

同利丸 然痘

むる考へだ

載されるさころ

お髪と出ったものではないかこ見なつてゐたが、或はこれに強く刺なってゐたが、或はこれに強く刺なってゐたが、或はこれに強く刺

偽刑事の御用

三日間、試験科目、順語。数學(棄術、幾何)英語。 臍格検査。試問問題期、三月廿三日迄第第人員豫科自五十名 試験日三月廿五日より

冯車志願**航空**

業學校、中學

四日午後七時三十分死亡した季年サロ氏は鎌で病薬で自宅加辣中十世の氏は鎌で病薬で自宅加辣中十 新谷氏夫人死亡 儀は十五日午後三時か 古岡州上(與三號)〇電 點 牛込七七一七八一七九 東京女子醫學學校

特 典、内地外地無試驗開業費長延期

東京市後車駒形町永井銅子機械店とは特約収費代理店募集の場合をは、新型機械(業廃業祭 イカキ

外人間の事件及び一般法律事務を取扱ふ

辦護士 田 口純 男

詳細は郵券二種の付本所へ照會かられたら

習

生募

の金米・大阪職業別電話簿

鐵道受就職 議等成為 養養

内地巡查試驗 海外巡查試驗 上

新洋行電代表

トノミヤゲニ ナニモロタ クリコモロタ

界各國 酒類 料品

本日定例公休日につき 乍勝手休業させて頂きます

日本各地名産

うじにト 消化を助く

大連西達七八 (本店上海)

主催

拜 團 募

ホテルに女中職さして働いてゐる

局では吹霧の中でし

八場設置に突進

(可認物便與種三第)

facilities of the

宮內省御用達

味の素本舗

盤

鈴

自由自在に美味しく

世の中の、有りとあらゆる御料理に加へて、濃くも淡く

(N)

海と空という

高杉晋一郎作

脱退したら

その影響如何

門に取搬ふかにつ 「蛇においてはこれが政治解影響は ・ 満洲陸を如 した影響もないやうに見えるが事 ・ 一見大

瞬じ如何なる程度で聴認さ協力するかな確むるものさ見られる に関係で東班に居るさころであるから、聴聴さして鈍るべき次の手段は米雲南國と非公式に折衝して展 に日登』職能は観音家の決定を十四日に接護したが、解開するに日本が勧告案に反對し交渉開始を拒

國の態度見解

住民か恵徒し、海西が部下と共

糸紊れず堂々進

我代表部會議

九時半より第四、松村順氏も加は、一代表部會議を開き、政府の回訓

張學良、空

航空隊不

で外人を訓練中

が統轄し、そ 存政語の航空廠も又充完を急さ十 を表して、操縦さしめることであらう、形介 を表して、機が、大阪部のを表して、大阪部を急さ十 の際した。 の際した。 の際した。 の際した。 の際した。 の際した。 の際した。 の際に依州派 施の磨しあるから際、本層方から 統 の際に依州派 施の磨しあるから際、本層方から 統 の際に依州派 施の磨しあるから際、本層方から 統 の際に依州派 を変して、 を変しる、 を変して、 を変して

世話料の

でも我慢する」言決議した。降町の町會が「他人の不利は百

0

支出は越權

「一個」では、 質成々々」さいふ馬鹿が一種である?

聯盟の執る次の

米露兩國と非る

につき左の如き繁明を公式に養表 総にであるが、同談所は近く同問題では、同談所は近く同問題であるが、同談所は近く同問題であるが、同談所は近く同問題であるが、同談所は近く同問題であるが、同談所は近くの歌の歌の歌の歌の歌の歌の歌

一部でも新州廠の態度をしては熱河のであって、東に熱河は非間悪に のであって、東に熱河は非間悪に のであって、東に熱河は非間悪に

近く中外に聲明發

待も注意も惹いてゐない模様である。鷳告翠し最早、乙は日本の呼答を待つためだが、これさても単なる形式的手繼に過ぎ

日本の回答如

は聯盟方面では何等の期

出続のうらる丸にて障糊の途に就出続のうらる丸にて障糊の途に就用した臓を臓が事無し代理御間を持つため十四日

聯盟、

熱河問題と

補洲國

の態度

『ジニネーザ十三日楼』十四日の十九國委員

難し、別に異議の出る形勢も見えなかつた模様で起草委員會原案に大なる。ネーザ十三日登 断告案試議は十四日の十九瞬委員会で本式に行はれるが、本日の会議

化を見ず字句修正程度で可

恐る

いもの無し

兀老、重臣に

對聯盟方針說明 近く齋藤首相が歴訪

學國一致の前に

臨時總會は 來週月曜日か

高い、場合によるが、場合によ

御厨信一氏の意見

藤首相は暗闇の

満鐵の諸懸案は

東應稅務吏 久不田武宗

順調に進捗

河本滿鐵理事歸任談

は擧國一

致

地方香記 村田平次郎

此際内政問題所ぢやな 鈴木政友會總裁談

北原流滅人事深長、池田安田保土肥流滅人事深長、池田安田保土肥流滅人事深れ、日華雲糸社員鈴木角三郎、工藤教平、星野佳吉、

人港康定のほんこん 丸主なる船客

ほんこん丸船客

國事憂慮の餘り

首相を訪問した

決議以外

た決行する用意を整備してゐると、堂々たる決意を示してゐる。 は可及範疇かにこれが膨脹の標識。 繁版の大主義に配って憲治を告げてゐ 中華民國 人の生理 人の生理 大きないまでに急迫を告げてゐる。

關東廳群今(十三日附)



東京市日本橋區本町東京市日本橋區本町 港 五 兵 衞 南 店 一〇〇〇瓦 一國七十級 三五〇錠 二 開五十級 七〇錠 五 十 銭 七〇錠 五 十 銭 大日本麥酒株式會社

四日で選出する程の音楽は乳効あり。諸種の楽養要数あり。諸種の楽養要素は乳効児の豪育を増業し、骨格及騰組織を調査を強力の変素を増加し、一般を表現を表現して、

既氏(所戶旅行案內所

離乳期の榮養欠陥に

信永堂聚作所

庄 津村合資會社 大阪市南區五屋橋有

名入萬年筆縣作

重病後の榮養回復に肺肋膜・虚弱・衰弱

胃療・胃腸加答兒に胃瘻張・常習性便秘

工業用刷子

神林院具は材料に乗り、 根 製 品

展蒂斯堡 七八三 電話船堡 七八三

半エリ問屋

馬場かの名字 大級博物を表す一丁目 大級博物を含み一丁目 大級博物を含み一丁目 大級博物を含まる一丁目 大級博物を含まる。 大級博物を表す一丁目 大級博物を表す一丁目 大級博物を表す一丁目

中上升 ・ 大坂市青電に最高な ・ 大坂市市 ・ 大阪市市 ・ 大坂市市 ・ 大阪市市 ・ 大阪市 ・ 大阪市市 ・ 大阪市市 ・ 大阪市 ・ 大阪

優良府工

盛なる非常時建國祭

| 「一直のでは、一面のでは、一直のでは、一面のでは、

樂童氏心境變化

ダンスホール・ヘロケから

女給部屋荒しの

怪盗御用とな

3

切の關係を斷つ

です。

大連神社協議會

フエーの女給部屋に忍び込み、女一たのを手始めに目れ、赤玉その他去る二十八日連鎖街ユニオン・カ一給かほるの衣鯱約五百風を窃取し

感化院を出た

ヨタ者

保護済漁観繁察分響を襲い養殖し 十餘名の匪賊圏が北大繁的近の柳 大響的近の柳

奉天電話】十三日

昨夜柳條溝に

匪賊團が來襲

G

頭痛

四三、四二五九八四三、四三、四二五、四三五、八七〇九一、六六五七、四四四二六、八七〇九一、六六五七四四二八三八二、七七八四〇、六四四三、四二五九二、七七八四〇、六四四三、四二五九八

手統三極及び弾丸二百数を奪い

星团

滿洲の實情を

十四日出資者日川友一氏な訪問幹勿論一切の關係を斷つここに決意處あつてか、同ホールの名義人は

更論 に難し深く反称する

密航者と仲よく

泥棒坊主雲隱れ

さなんさチンピラ坊主

ブリッデの船長用のボー

大願ぎで捜し廻つてゐるさかげから倉庫の中ご手分を

れば先客様で云つ 息を殺して大連

故川崎少佐

追悼會

十五日に執行

名は胸部に貫通銃側を真ひ電態で中に右三名を追返したがその内一 あるさ、なほ詳細取調べ中

局の巡警出動し追撃したが敵は途

で、忠明義然ので、忠明義然の如くで、忠明義然の如くで

产

駆除にラボ

力

前非を悔いあの世へと遺患

はるびん丸で一芝居

で同響刑事部長木幡瀬氏に押送されつたが、十四日入港はるびん丸だったが、十四日入港はるびん丸だった。

も村岡氏の意な諒さし同社重役

四事務打合會議に鐵道省より派四事務打合會議に鐵道省より派

ルスの出張所からよく照會されたいてくるものが多くロサンセー・
来アメリカ方面より滿洲事情を

米國に紹介

逮捕と本署において腹重取調べ中隊はこれか追跡と突戦の結果遂に

でなる説問において殿面取

てゐる人物に對して果して輔護士

於ける結應士名演登録が自由主義
度は訴訟事務は、おいて自また関東州
議議士會では関東州に
たるな以て自

日の職東州語の場合は の認可を要する。無いは を受する。 が財故上部のでは、 無いでは、 無いでは、 無いでは、 にでいる。 では、 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでい。

資格者であるか否か判明せず、

本観光局の意向

派出所襲撃の 匪賊を逮捕 **殘**黨二名も目星つく

失墜するが如き風潮を呈

名簿登録の

認可制度心請願

自由登録の弊

害から

ス改善第

意氣込む大阪商船側

朦朧辯護士防

請願書ん

關東州辯護士會

『事務打合會議に出席の滿鐵東京案内所田口長援氏、同大阪六兩日に良り滿鑛社員俱樂部において開催される第八回滿 事變以來最初に開かれる
 に満足を 滿鐵案內事務會議 めざす 斡旋を 各博覽會へ 来會したのだ

赤十字名譽社員章を

溥儀執政に贈る

合せた了も十四日人港はるび人丸は東京、奈良、宮崎各地を約一ケ 漸纖地方部簡工課、中澤不二雄氏

軍隊慰問

四日入港はるびん丸で來連したが高橋高氏帯同、滿洲における社業高橋高氏帯同、滿洲における社業 が主なもので併せし

日本赤十字融社長中川望氏は参事 けふ中川副社長來滿

し、ちこ

切か自白さ

謹で

お詫び申上げます

というというというというという

洲

新生

發表された

三日發』我國地震學の權

道博會を十五日夕伊勢町の青柳でなほ遺骨到着を待ち故川崎少佐の 營むさ〈寫眞は川崎少佐の絶筆〉

第四回彩票 當籤番號

採用相成度此段及請額候護士舎簿に登録に且つ関東州辯護士名簿に登録に且つ関東州辯

常選番號は左の通りである 一等一六〇一〇

日本一の自信あり

尺八字古流 清铁音樂等名和榮次節 東天縣 滾 町 一 六 東天縣 滾 町 一 六 田町二丁目十七高島屋卸部東京日本橋區橫區

- 豊の優良 三値段の低廉 洋品 小関物 交具化粧品何でも 洋品 小関物 交具化粧品何でも

するに際し窓標無量量におる 自分も慰霊祭には必ずつさめる 自分も慰霊祭には必ずつさめる 川崎君は土宮県校も横長県校も 一緒だし珠に伸よく交際してるた、大連上陸の際は日本刀を二本さ小刀を一本持つて勇人で居 た、日本刀二本持つて勇人で居 た、日本刀二本持つて勇人で居 た、日本刀二本持つて勇人で居 から と で し 変 だらうさ 云ったら 一本 折れた 時使ふんだ 2 仲 を 大 愛な 見 薬 だったが 最後まで元 氣でゐた、日 極 間 からし 草 敬されて 3 たもの 中間 からし 草 敬されて 3 たもの 中間 からし 草 敬されて 3 たもの 能登町六十七 ミト 原下 ネヨ 山内 巻八四0三話電 (ク 良) 産)

酒は人生のオアシス

ハンドバック 夏川川間均店

昌隆公司

HALL STATE OF THE STATE OF THE

応用=近斯のない目方正

中體木炭酸 郷ベニア板卸小賣

紀伊半島の地震

今村明恒博士の研究

隷木材無杉丸太 床廻造作品一式

電話五七〇事

申込 大 西 E. ル

むこうなら言うないと

貨事務所

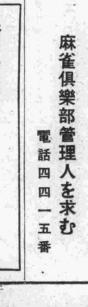
街鎖連 連大

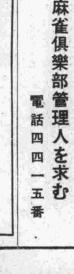
右紙上を以て謹てお詫び申上げます
こて、其間御眷顧の向々へ重々の御不便を掛け不行屆を仕り誠に恐縮の至りに存じます
になりました、何卒一層の御引立の程御願申上げます
になりました、何卒一層の御引立の程御願申上げます

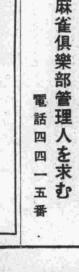
次女美代儀永々病氣の處本日午前一時永 東京寺では、中春州を願い十五日午後三時常を守じて告別 道て舞像に途中春州を願い十五日午後三時常と中上候也 武執行可仕候前午時手放急順花等取く御齢退申上候也 民致候に付き右唇知諸君に告知仕り候也 に対している。 **神用**意 京都市寺町姉小路

天野滿書堂 展 滿洲特約店 日 展 三 信 西 展 漢 三 信 西 展 漢 連 町 町 町 四 一 四 一 二 丁 目 五 五 五 七 日 五 五 五 七 日 五 五 五 七 日 五 五 五 七 日 五 五 五 七 日 五 五 七 日 五 五 七 日 二 六 新學期

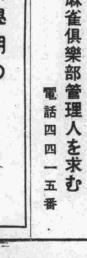


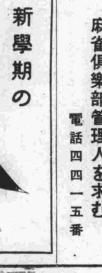














錢錢

終な四疊半と・・

こした日本山候送命の坊主東京芝品統二千六百國を持逃げ内地に逃 品教二千六百國を持逃げ内地に逃

ひの外ニュウミ三人の

けふの小洋相場(正午)

川着は絵楽ある見込み 川着は絵楽ある見込み

がが主は近く何天と共に三名は水上

西の風(晴)一時曇

B

日本から溥儀執政の乗馬来る三月

ミソラモ

春の陽に子達は朗らか

日



子證合關心

見童と學校衛生

學齡兒を送出す父兄へ

関重にとられば生に關心を持ち といる実践が験校からの通知を といるないでは、これも実践が験校からの通知を といるないでは、これも実践が、のでは、これも実践が、をないのでは、これも実践が、といるない。

忘れてゐる時は

受験する兒童

(D)

1、八咫鎬、八坂瓊曲玉、草薙劔 2、天照大神 5、北畠粳房、林子平 5、北畠粳房、林子平 6、 心を落つけて記憶を呼び起せ を充分思ひ出してから比べて見てを充分思ひ出してから比べて見て

第

の間違つた素人療法の為に惡性に轉向する實例をよく見かけまで怒や感冒が流行つてゐるやうですが、ほんの一寸した輕い感冒が

熱が

に小さい子供が がなければやあった。 がなければやあった。 がなければやあった。 がなければやあった。

初期の吸入は病氣を奥へ追込む

間違った手當は却てこじらせる

病疾の馬鼬を拭い中分ありませた。

便

0

を去ります、

ハタキをかけ

M-S

の素人療法

リするのはよくありません、汗の たり湯タンボや歌海炬蛇を入れた たり湯タンボや歌海炬蛇を入れた 出ないのを限度さして冷えないや

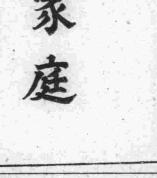
脚の冷える人や、塗漉が五十度以よろしくありません、たゞ特別に

て眼鏡が懸るやうなのは如て紫が 艦者には特に必要ですが室内にる 棚幣の湯瀬を立てることは総官の

なく、特に日監を、顔や手先を濃濃が 々含嗽なする

食物 は別に胃臓の疾患 のよい滋養物を過食しない程度に でもなければ消化 でもなければ消化 の範疇を腹くし病がいれて咽喉がいてはすぐ吸

※変後の後いのは局 がで一日三、四回吸 がで一日三、四回吸 がでから、一%位の では、繋が三十八度 は象管をや脈突に は象管をや脈突に はな管をや脈突に が出るほどと



美髪用に黑胡麻

右の様な問題は御仁怒のほごは

い為めに、入學試驗には飾り出な」い事かしたからと言つて其の人は この種の問題は探點が容易でな。 お氣持で批判して行くがよい、悪 ・徳川家康な批判なさい 事に對しては自分も共に喜ぶとい をなんで言って難ってはいけないななんで言って無つてはいけない。 まな手続です、又徳川家康を独が、な手続です、又徳川家康を独がの大きななんで言って無っては戦勢の大きななんで言って無ってはいけない。 又我が剛體にもごる武家政治を始

暖かい無風の時に

なん、換量を共に

要 黄元 (P) 大日本製藥株式會社

して上戸窓の

ここではなく、生の様の帯でもて何時までもこまらぬ時っこの 止の妙薬 で保存してお置いで保存してお置

たけ安康を保てば 生が面白くないや ののは実験です。 でのは実験です。 でのは実験です。 でのは実験でする。 しても からなうちに 便秘するや あんちやないの? なの? なの?

妹の通學整容料に 母のカクシ化粧に 母のカクシ化粧に

美の守り

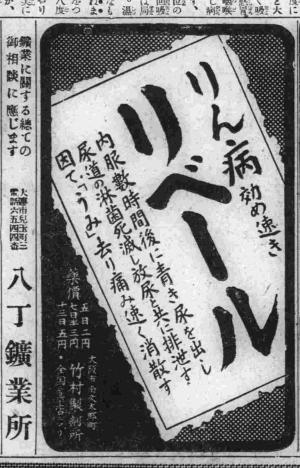
尾

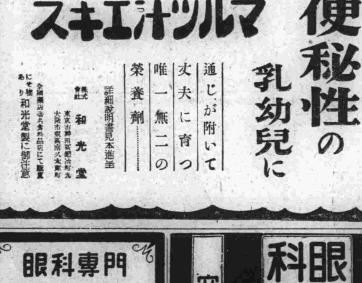
賛 平

> 商 店

書に耽ったりてるの

響師の手當を受







眼 安富敏明



ばヒマシ油代用となるば自然の如き便通あり



いってれ

サアミ本品の を防。 膚的 n *





青年熊岳城の首途の

有効なる繁榮策

温泉の大衆ル

所か或は満洲優察のアルジョア旅

崔學堂教員慘死體

四十二日目に現はる

奇怪な満洲側の態度

可近もの聲に、それさなく称天や 関近しの聲に、それさなく称天や

製鋼所設置に

鞍山の活況

建築界の殷盛

匪賊の脅迫狀

『奉天』 松天郷西小川郷舎社の施 りたい男が観喩に長さ四寸深さ二 りたい男が観喩に長さ四寸深さ二

惨殺死體

本の既が資産が自長平方を襲撃したが、執拗に来襲する無賊には流ができまって約七十二日午後十時後警とあつて約七十二日午後十時後警とあって約七十四の民職も極つてゐる

を受けたが民劇の風結繁固にして を受けたが民劇の風結繁固にして らず其自難心を襲けられ、一度は がすこの防備を繋破し侵されば優 がすこの防備を繋破し侵されば優 がするの防備を繋破し侵されば優 がするの防備を繋破し侵されば優 がするの防備を繋破し侵されば優 がするの防備を繋破し侵されば優

勇士遺骨着四

奉天消防隊

するマラバー

削養榮級高新

クサ 海有ります 大連制場隣核本薬所電七八六二 大連制場隣核本薬所電七八六二 大連制場所を大学ミツテルの出 三共商

江町電停前、電三二〇四

社會名合置玉 欧大•京東 元賣發

八三

實印

東子卸小賣 キン

大連半乳株式會社電四五三七番 大連半乳株式會社電四五三七番 井ツ バタクリーム 連線衝線座通り サマンチュウ サマンチュウ 日露洋行 電ニニニコニー

お龍帝灰帯与漫画に六五〇)(魔諸二二六五〇)

貸賣店

貸付

佐々木洋行

岡部紹介所

住通勤派遣

女附家 添政 中婦婦

派遣多忙會員至急募集

品携保流れ市價牛

王道を祝福する

(四)

愛國少女團から 國防獻金を納入 十三日奉天署に出願

慶祝大會擧行

十縣合併し十五日から

鮮農に副業獎勵

以繩製造工地を建設

んきょ

貸衣 紫

電新二二六四五番

裳

¥ 5. 00 ¥12, 00

適 要 結 榮 慢 蟲の驅 除症育進衰弱症碍腸

リウマチス

今日此頃起る

店藥名有關金 りあに店賃百

A33-2

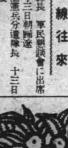
連市伊勢町五三拓茂洋行紙店

淋病 产生 在知 婆 兒玉町〇 田地野千代 小林左知











(上呈代無)

あま

第四項に基く勸告

「報告第四部」の内容

十四日委員會で討議確定の段取

報告書の全 十三日の 九國委員會

姜】十九蹶委員會は報告書第三部師ち前女、歴史能部分及び結論を可決、第四部となつて勤告案の家條皖審議を驱めつ、あり趣草委員會案には大なる選更なしに養養・會議中途午前十一時四十分退席したハンガリー代表タンフオス氏の談によれて

帝國政府の囘答接受後

報告採擇三ヶ月後

規約通専門家の解釋

委員會參加

又對は無産黨のみ

多數可決

銀洲

通過す

案提出

事件費の追加

事件費に購する七年度追加議算に 事件費に購する七年度追加議算に 場合の承認を得たが、更に協

張學良を任命

抗日軍團の

院內閣議決定事項

醫藥を配給

增養大藏省議決定

近~關係法規議會提出

に軍資支給

學良

根果原実大多数の大多数の大

正式に通告無し

帝國政府の三段戰術

火災、海上、運送、自動車

もの代表部の帰園を命ずる事 意思無きを端的に寓言せる 意思無きを端的に寓言せる

經濟事情

いよ

開家内所設置に購てる挨拶その他 瀬事間案内所は一旦十八日開設以 東利用者非常に多く三名の所員は 東利用者非常に多く三名の所員は 東利用者非常に多く三名の所員は 發賣元 眼線肝油本師 大阪道修町伊藤干太野商館

信用を重んずる なる衡器を撰む 商人は最も正確

奉天浪速通 田

囘答書

二月より全部改織され北平 、李祥宗、節女その他の傷 同委員會から支給を受けること 東事委員會の指揮下に願する事 なったと

便軌

熱河の偽勇軍を

條

金壹千七百六十圓也

北平軍事委員會指揮

張學良の抗日に

平津地方の不安

某要人の視察感想

京電話】某使命を帯びて二週が、右は張學良が育っまた。 本京電話】某使命を帯びて二週が、右は張學良が育っまた。 本京電話】某使命を帯びて二週が、右は張學良が育っまた。

河門 題 に開きたこれが公表されていが公表されていが公表されて帝國政

門題を自主的に決す

貝瀬謹吾氏談

聖話代表七一〇一番 大連市山縣通一八二 井物産株式大連支店

三 異的値下斷行像料四十錢 井 保 險

しておきませう 色をパテーベビーで撮影 近代人の必携品さらて好評嘖々セートカメラ「B型」は安價・精巧 行洋村木 東電イナンネ 行洋村屋 元入輸

le ibe 撮影機・エートカメラ日型 95圓 カタログ呈上御申込次第 大連

各種在庫豐富 日本レール株式會社

本中にして記念りなか、よこさだ。東)海倫へ哈爾権、数化会会のことさは成素して引揚ぐるの、農場に発し、二さに、東方の大力なが、満洲臓の出、変更のことさは成素して引揚ぐるの、農場に移縁、海龍(本天)やひなきに至ったが、満洲臓の出、安重の一般、原原、四平衡、郷東海が大力である。 東端 原原、四平衡、郷東海が大力である。 東端 原原、四平衡、郷東海が大力である。 東海 原原、 海倫 (中) 本 (本) 海倫 (市) 海伯 (

部・本方針に基を海軍衛に納入する著 度さ同様の値段とする 五年の製油開始より海軍との契約、戦さすべく、納入戦 してみたが、昭和八年度もこの機 本事業の職家能便会 してみたが、昭和八年度もこの機 本事業の職家能便会 は四割程度の値上は 本事業の職家能便会 本事業の職家能便会 本事業の事業に被入

大體方針を決定

近く實珠山氏打合の

們鐵本年度重油

滿鐵農作物試作

北満に力を注ぐ

あすから方案會議

黑龍江農民に

充實

鴨綠江臨江鐵道

政令狀況調查

總督府に急設方陳情

外人入滿查證

哈市警察機關

審験は近く音線の要表と共に関連 【安東電話】新義州南下倉場所はの職議で決定したハルビン警察官 【安東電話】新義州南下倉場所は「安東電話】新義州南下倉場所は「東東電話」新義州南下倉場所は「東東電話」

滿洲國が農耕資金

千萬圓程度融通

の基礎的資料の単製に努めること 等にも力を入れ農業順満洲の鬱炭 等にも力を入れ農業順満洲の鬱炭 が

自動車五帯が運行されてある由 地本間には既に鮮満人郷幣の定期 であると、尚は関地さ瀬経郷南 であると、尚は関地さ瀬経郷南

下の第五、六、十三日連

近~關係部會議招集

試驗場方案會議

豆粕、豆

說

◆IQAKの演藝成送を酔いて報 皮重整に織する事は常局者の書 心機液の番組と思はれるに指ら 下一前に厳しくない事である。 三冊、満元、長頃等々、何時も それ等の範囲で組合な多少變更 したに過ぎない、そう申しては

市民の自

南店 信濃町大人三〇番

一下に本格的の製作物試作に着手できぬから乗ります。 一下に本格的の製作物試作に着手できぬから更に全後の試作の根本 で、、出席者は本計農粉課長および一、満崗子のアルカリ試験場およれ、出席者は本計農粉課長および一、満崗子のアルカリ試験場および一の機構を で、出席者は本計農粉課長および一、満崗子のアルカリ試験場およれ、出席者は本計農粉課長および一、満崗子のアルカリ試験場および一が緩緩の試作場は本年より閉鎖した。 滿洲國獨立の必然性 ジョージ・ ブロンソン・リー 地方は、十年前、撮俗職が北方より地方は、十年前、撮俗職が北方よ

満洲の農民は大豆を市場

ケ

ツ

チ

校

庭所見

伏見宮博義王妃殿下

御分娩

(日曜水)

慶祝大會で

【奉天電話】四角地帯の呼賊一掃 書高等係では十四日振灯の選収を 山城法寺に於て提灯に十六種選奨 山城法寺に於て提灯に十六種選奨 山城法寺に於て提灯に十六種選奨 の選抜き

衛生課と熟議の上

大連岸田ビル新設問題に隔し関東 元來が南工課の所管に屬し 岸田ビル新設問題に関し 山中商工課長語

=

縣聯合

到着ゼー乗客の處一【奉天電話】松天常警粉廳にては

良隊員取締 靖安遊擊不 れてゐる

置は全く不明で事態は頗る慶應さ

され様態者で満州職に厳思な悪

衆議院議場

盛大なる慶祝大會

十五日正午祝賀の式典擧行 鄭國務總理より祝電

趣向 同日は特に中央より歌音に爆撃させやうさいふ

今度は妙法寺に 御紋章類似發見

大連署關係者を召喚 像から張蓍を命ぜられてゐたが之の御数章使用を發見され、この聞い とさくなった。同寺では昨冬提

海幸な運命に 厭世自殺 * 十三日夜吉野

動構して見物した際、映楽に現れるかいまでであれてころへ、最近活

女・泉・満州里帯代で

艦臂でも、田口博士の「トラ他の手管で中々治りにくい

惡性感冒退治法

職子は生れ出 は部職的に成 質はされて 彼女は双生 | 一般では、田口博士の「トラシン総関でも、田口博士の「トラシン た運命的な人物の學通が自分さ く似てるたさいふので沈み勝ち

赤裸々な心境を皆目した自作贈入としての人間山崎誠一郎が個人としての

定選御をジイアに期墨新

られた絶大の好意同情に戦

3 ボオから会日

先般新京スタ

一、議酬とロシアの境の観光をの寒さはアラ五十餘度 をの寒さはアラ五十餘度 をの寒さはアラ五十餘度

占賀聯隊長以下

一部その他一般縣民列席し

-五日盛大に行はる

罰金卽決 陳えるダライ湖は液腫か 東京でに又透け出す蘇城女 連貫でに又透け出す蘇城女 東京のよしや 東京のようでは、

西からは平和の女祖天降り

領に又突破して満洲里

機安の織の自興路み分けて

空にみぞれ降る

小羅倉紗

厚

司

大連市億

本 洋 行

班各縣學 監

(可認物便鄒種三萬)

露の創御最

列車立往

部田村で、村税の派

乘客の處置憂慮さる

被害十三校

源ぐましい依賴狀山積

大連署引續き活動

三月末、春の訪れた僧くまでことに冬眠生活を発生の突易順が移動屯衛生活の第一歩 校 卒業生の突易順が移動屯衛生活の第一歩 前山町

全村氏は直に完納した 彩票頭彩當籤 金泰洋行取扱

取扱いなる事判明した 「無難した整連者は未だ判明せぬ が右一六〇一〇番は新京食業洋行 が右一六〇一〇番は新京食業洋行 泊の由十四日外務省より関東職に十四日大連に入港、二十日まで延 獨逸軍艦入港

第二十二十二十五十五

界各

图

酒

食

料品

サトノミヤゲニ

ナニモロタ

グリコモロタ

大山通

宅

店

內地**巡查**試驗

二十九、撃騰は十五日午後三時かサコ氏は墜て緩緩で自宅加級中十四日午後七時三十分死亡とた撃年四日午後七時二十分死亡とた撃年 新谷氏夫人死亡 海軍場領航空 鐵道殿就職 獨語 美國

高井家の不幸連鎖街三 三日間 試験符目 適語。數學(尊術、幾何)英語。體格檢查。試問出數期 三月廿三日迄縣第人員豫科白五十名 試験日三月廿五日より 東京女子醫學學學校

質習生夢

一部生日本

大社教會に於て執行

長 古岡州上(規則書) O電 新 牛込七七十七八一七九

人間の事件及び一般法律事務を取扱ふ

詳細は郵券二銭線付本所(開金せられたら

|通譯募集 大連憲兵分除で

優秀ばら、しやぼてん鬼の總目録無代進星を垣、庭園用樹丸他一切生垣、庭園用樹丸他一切 球様、果樹苗木 ASS T



0

辦護士 田口純男

東京市浅草駒形町水井柳子機械店と、 は特約販費代理店募集 カモ は特約販費代理店募集 カモ

送內容見本

の鍵◆大阪職業別電話簿

草王 00 總代班 顟 煙 王草



前方に立在生してゐる別車に追奏さかめる何れも褚武者で時によるといかのを種類の

ら機能省工務 | 神戸市下山手通りのヒルサイド・ | 二女まであるのに夫さ愛見を捨て

| に一野に設備すること、なつた。 理學士夫人が女中

元京都帝大總裁久原貯技さんの令。 るはま子さんは「何も降かないで成大版工業大衆講師京都市北船商」下さい」と職衆戦権に覧い理由なり、大阪工業大衆講師京都市北船商」下さい」と職衆戦権に覧い理由なり、大阪工業大衆講師京都市北船商 かご耐灾界での取沙汰である に機感な来した

舶來ピアノ

大连而達七八 (东居上海)

うじに

消化を助く と かく

日本各地名産

本日定例公休日につき

乍勝手休業させて頂きます

結果ではない

ホワイトホース

ウェスキー

・シーズンから各線に配線の排撃車の電視板でテラーオインから各線に配線の排撃車 社交界に話師の渦を巻

いひと筋に職業生活が追つて

の留所線でテストを行つたが、成 の留所線でテストを行つたが、成 が、結局無線電話の設備が が、は一般で、大いないのでで発生で

があるららいが名も「八木順子」

局では吹雪の中でも外部

ホテルに女中頭さ

專門6弊高~

は

●所へ各所、横坡、鎌倉、 勢參

拜

團

募

金百十

數廿五日間、

集

王道國家發展策は

先づ教育刷新から

奉天省の教育家大會

際にあるが如く

不名、財産なくても

繁榮は奪はれぬ

矢部氏羅津港を視察

奉天高女生の 卒業後の希望

夫の趣味はスポ

大連港の

の割骸は瀬生小髪核二百四十八名の割骸は瀬生小髪核三五十三名、数鶏附駅・小髪枝百四十二名、加茂小髪核七十七名である

理性なもの五十四名 名に達してゐる、三月末までに出てる。男らしい男六 ほ神込みあり十三日まで六百二十子容配 切つたが移戦等によつて総切後間切ったが移戦等によって総切後間の五十四名 名に達してゐる、三月末までには

結婚に對する意見 授業の考査 小學校

解冒感

吉林俱樂部 損害九千圓

液狀濕布劑

「吉林】十一日午前四時で2条続 要人大事な認起せも吉林衛城満洲 要人人の唯一の社交機関れる吉林 は、根盤多大なる電療駅を基じる には、根盤多大なる電療駅を基じる には、根盤多大なる電療駅を基じる には、根盤多大なる電療 には、根盤多大なる電療 には、根盤多大なる電療 には、根盤多大なる電療 には、根盤多大なる電療 には、水の割合に比較して過多なる電療 となる電療

かなべき風雅は冬の大麻であります。怖ろしい疾病の素は感冒であります。 家庭を守る常備業であります。 冬の保健 便堂 二十种 三十种 五 面 五 面 一服の後の一 に此一服 偉効は無

走医院 保御用意

エハガキ用アルバ洋本型アルバム界の覇王

黑龍江省政府 指 定 肺炎、流感等の違憾なき手當に! -ルの議布と第一です ルの議布と第一です ・ルの議布と第一です がいず 通漏布の如く検閲 がす戦ろ寒快なり 心で胸部疾患の重患者、心臓器動、皮膚の衝除代謝

X-011

スル等に浸潤せらめ患部に口俗に過又は水にて稀釋しなり聴意に農更を加減し得

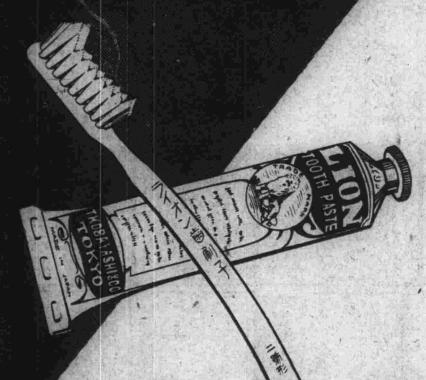
(元 族)松 下 商 店

基{太月88年 | 東月8

うせまき、唇に前る履

戰歿者遺骨





てれは、前の晩、寝る前に

幸设

專門

學校

間夜

科明記各事務所へ照會ノ事

高等師範部(處語藥文科)

商法統治經濟科

中 四月八十七日 日 自三月十二日 日 自三月十二日 日 自三月十二日 日 自三月十二日

第二高等學院令

三月一日三月一日

願書受付

振帶東京三七二六

立。官

東京外國

語學校

☆夜

學

(連成科〈伊衛家職馬印)受付三月九日

第一高等學院(政

科科

稻

田

學學募集

學部·豫科·

特典

浦



嘉

指

●外國語中事修學校(夜間)

學生

第一學像

科科

集

福島高等商業

學校

三月十日 京都

〇學生募集 〇修業三年 〇八學資格中等學校卒業

●試験期日



東京市世田谷區深澤町等東京市世田谷區深澤町等 國語漢文科 歷由

一年 百六十名 二年 571-57 一年 百六十名 二年 571-57 日 東部及鎌科八四月一日 文學科

各隆 百古

東京市製島。區

法學科(東演· C種)

大塚三二九〇

(四)口頭武術(五)艦格検査(無試験検定入學の制あり(一)英語(一)製造(三)他=代數幾何廚濂ノ中一和目還標

學校

横濱專門

學校

橋角六市濱橫

人法图射

電

共立女子藥學專門學校

全國各地ニテ受験ノ便有人學案内(要二錢)

所在、東京市淀橋區角筈

學學養養格

電氣機機械を「廣高工利益

ノ上本校教務課ニ承詳細ハ郵券二銭封入

大學部 | 概要部(養開、夜間) 第一卷年

●願書受付 自四月一日 至四月六

会自三月廿五日三月廿五日三年

社高 漢曾 音音 音音 音音 音音 音音

部部

名名

及玉<u></u> 上 工 是 校 工 工 是 校

試驗檢定

四月十日沒三月二十五日沒

優秀の講師・低廉の學費新學生開始和等を高等工業程度迄、工業等生代間工業教育の權威、學校長東京

月中旬一时 幸 之 助 中 村 幸 之 助

中学院及甲種工業學校卒業 電景工學科 解発を科 土木工學

各科六十名

院

類東京工業

學校

掌

新科

地東京麻布三ノ橋下瓜十分

部 心理、關文、漢文、

專門部 大學豫科 女文商政法 子 經濟科 部科科 部部部

第二種

事門 部第二部(新華科)→八書 高等師範部 (新華科) 本書 高等商業部 (書) ◇競響時1月1日4四月中種 法政大公第1、三率年編次各至平公第1、三率年編次各至平 法政大學 學商業學校 四時より八時迄

大學 富士見町

高氣科長工學博士 大澤三之助 校長工學博士

中學校買業學校 中學校買業學校 未科長工墨博士 松經信太 至三月未日 學則、志願者之

東京醫學轉學校 臣定 試驗科目代數,數何出 就有了八十名 試 試驗期日 至三月廿四日 医鱼

大阪女子語医専

所在一地。 岁手縣家屬市內丸

學則

本校宛請求アレ郵送ス

●蔡集見込人員 ●試驗期日

東洋女子齒科專門學校

東京女子獲學專門學校

完造談案 ○新築移轉 ○詳和要二銭 港牌先 埼玉縣大宮町 憂核 O募集人員 第一學年 百三十名

帝國女子。宗等理學校 自然科學《基礎》 年限 二ヶ年 散科の新設

本女子高等學院 英文科

▼木炎茶業生は無試験にて製師及は産用節のは格あり

帝國女子醫學專門學校 ●解析十一月十一日言成本 神神一月十二日

東京樂學 **西學校女子部** 專門學校

豫

類(第一外) 乙類(爾語英)第

▲專門部-(夜間)新聞學科

日本醫科

學

東京齒科醫

基

願書受付

到开始

七朋坛田 官報參照

科法科 科 (年二十治明立創)

學長 專門部 常高大法 法經 事事事事 理院 理學 然師 博都 法男 商文 士爵 濟 阪谷芳郎

郎 聚集人員 禁帮 生 徒

請來鄉券二錢添附票 **◎大學豫科** ○專門部(夜間) 拓

試驗期日

州 十十十九 四三日ョ 日日 返り

第一學年 東京高等齒科 柳天干名 人名英康校高美科理科 等了者 本郷區湯島(際)

年 徒 第 集 (東門県改卒業者は家事四中等) 東京家政事門學校(三ヶ年)、早養格高等女)百戒治名 東京家政事門學校(三ヶ年)、早養格高等女)百戒治名 東京家政事門學校(三ヶ年)、八里養格高等女)百戒治名

日ノ官報念照

科學校

采內書(公次第

女塾

業を創造し、獨立自優力を奏成し、社會を 別的に修業も得らる。

東京女子齒科蘭學校 大臣指定

集募生學

等海台域内設備完全、 東京・本郷・2米の小(元町一丁目) 第一部(食物料) エー名 装置透聴第二後 集一部(食物料) エー名 装置透聴第二後 第一部(食物料) エー名 装置透聴第二後 第一部(食物料) エー名 装飾 護書受付順 和十名 装飾 護書受付順 東本 女子經濟事門學校 で一の女子専門學校副校長法等博士森本 厚吉 唯一の女子専門學校副校長法等博士森本 厚吉 で一の女子専門學校副校長 法等博士森本 厚吉 後無試驗開業 ▲ 頂書受付 四月五日限

東京理科醫學校 (病醫院就驗朝鮮醫師滿鎮南洋

元秦地立 工手學校

先支力 行 輩部會

出願期限 **体操**/青年 植子部二十名 校

和洋拔鋒女專門學 校校

家政科三人

東京藥學 極原柏木二丁目六〇〇 北鮮航路へ活躍

組銀帳尻

和(日)金額は株金の十分の一法 ・ 一十二 下でことを得ず、且つ株 ・ 一十二 下でことを得ず、且つ株 ・ 一十二 下でことを得ず、且つ株 ・ 一十二 下でことを得ず、且つ株 ・ 一十二 下でことを得ず、日の株

瞠目に

需要を 需要を は別項の が がける 満

大汽、商船等計畫に没頭

大きなは四月頃から銀行されるので いまないかと舞られてゐる、然るに 情報を発し四月頃から銀行されるので いまないかと舞られてゐる、然るに 情がある からなは四月頃から銀行されるので いて研究 を成は四月頃から銀行されるので のところ、愈々四月上旬より阪神 関い で成立に大きなが、東連の標に同様 ではないかと舞られてゐる、然るに 情がある からなは四月頃から銀行されるので のところ、愈々四月上旬より阪神 関い ではないかと舞られてゐる、然るに 情がある を変は四月頃から銀行されるので のところ、愈々四月上旬より阪神 関い ではないかと舞られるので 第二十八名、三等約百名の姿姿変 が なないかと舞られてゐる、然るに 情がある

大豆反騰

十二 消影電賣製は雑願の大概省も質成十二 消影電賣製は発展ので、この映像中に覚現によれば職合に上程前に健時 なって、三月中領までに二十 なってるるのので、三月中領までに二十 なってるるのので、三月中領までに「選別の鎌管線間が置かれるかった。二月下領には各方蔵ののようには各方蔵のので、三月中領までに、1月下領には各方蔵ののようにより、二月下領には各方蔵ののようによりには各方蔵ののようによりには、1月下領には各方蔵ののようによりに対して、1月下領には各方蔵ののようによりに対して、1月下領には各方蔵ののようによりに対して、1月下領には発見して、1月下領には発見して、1月下領には発見して、1月下領には発見して、1月下領には発見して、1月下領には発見して、1月下領には、1月下衛にはは、1月下衛には、1月下衛にはは、1月下衛にはは、1月下衛にはは、1月下衛にはは、1月下衛には、1月で衛には、1月では、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には、1月下衛には

前年との増減比較

満鐵增資後は

社債で資金調達

好轉の増資案と總會期

共に目まぐるしい建設に漸洲の を強す業にまで波及し来り、これ を中心都市の電氣需要量は逐月飛 を呼い都市の電氣需要量は逐月飛 した途げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の 展を遂げ、今春早々職都建設局の

篁的大躍進

比較 輸出(四分六厘)二十七萬三千瓲增前年 輸出(四分六厘)二十七萬三千瓲增 總量七百四十萬瓲 昭和四年來最高記錄

新入と新聞ながら五朝五分者で高 に比し六朝城市で大飛頭を示し、 にから大朝城市で大飛頭を示し、 | 1 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

目覺しい膨脹 大藏省大體賛

見地からなるべく演奏側の希望ない。 東京十四日登 駅東の海線増費 では十三日無い、大麻谷では十三日無田 / 大麻谷では十三日無田 / 大麻谷では十三日 | 東京十四日登 | 駅東の海線増費 | 大麻谷では、一日 | 大麻谷では、日 | 大 王要地電氣業は

を振き揺動を取れた結果、大概管

黒田次官藤井局長専ら奔走

五日間 五日



瀬州米の衛産に内地よりの輸入が はないかと即られてある。 大に輸入 にありては米が ら或は四月頃から館行され ・ 変は四月頃から館行され ・ 変は四月頃から館行され

解體を目的に

賣却交涉開始 さて値段はごう落つく?

增資案

餐株 五十四周七十錢

鐵 株(續落)

海為替情報

四九二〇

四九四〇

代の分選光罪と共に 愛幻七分寒

中五日限り 今晩こそぜひ--今晩こそぜひ--

記生七密隱

